

新しい市議会議員が決定しました

●問い合わせ先
選挙管理委員会(☎372192)



中島 孝



愛澤 俊行



横山 和雄



高橋 利宗



根岸 利宗



只野 敬三



門馬 優子



高玉 良一



瀬庭 大輔



波多野 広文



浦島 勇一



山中 宣明



佐藤 満



菊地 清次



杉本 智美



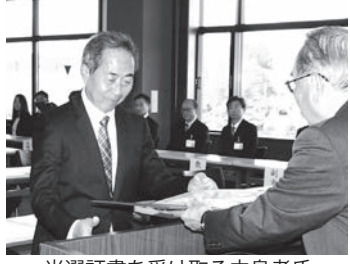
畑中 昌子



河内 幸夫



石橋 浩人



当選証書を受け取る中島孝氏

11月12日執行の相馬市議会議員一般選挙は、市内27カ所の投票所で投票が行われ、スポーツアリーナさうまで即日開票されました。

任期満了に伴うこの選挙は、4年に1回行われ、定数18人に対し19人が立候補。7日間にわたる選挙戦が繰り広げられました。

その結果、今後4年間の市政を担う18人の新しい市議会議員が誕生しました。(敬称略)

▽当日有権者数 27,773人

▽投票者数 16,304人

▽投票率 58.70パーセント

福島県議会議員にあら秀一氏

福島県議会議員一般選挙相馬市相馬郡新地町選挙区は、立候補の届出が定数と同じ1人でした。そのため、公職選挙法の規定に基づき、無投票となり、荒



秀一氏が当選しました。

●相馬市議会議員一般選挙結果

当落	党派名	候補者氏名	得票数
当	日本共産党	中島 たかし	1,367
当	無所属	あいざわ 俊行	1,214
当	無所属	横山 かずお	1,193
当	公明党	たかはし 利宗	1,081.551
当	無所属	ねぎし 利宗	1,009.448
当	無所属	ただの 敬三	942
当	無所属	もんま 優子	890
当	無所属	高玉 良一	816
当	無所属	おそにわ 大輔	769
当	無所属	はたの 広文	766
当	無所属	浦島 ゆういち	760
当	無所属	山中のりあき	729
当	無所属	佐藤 みつる	711
当	無所属	きくち 清次	699
当	無所属	杉本 ともみ	695
当	無所属	はたなか 昌子	643
当	無所属	河内 幸夫	633
当	無所属	石橋 ひろと	611
落	無所属	立谷 こういち	588

多彩な競技で交流

高齢者スポーツ大会



第40回市高齢者スポーツ大会は10月13日、スポーツアリーナそうま第一体育館で開催され、各地区の老人クラブで編成された10チーム約170人の選手が参加しました。

選手らは、会場からの声援を受け、スティックで5個の球を打ち、得点穴に打ち入れるスカットボールやボッチャなど5種類の多彩な競技で熱戦を繰り広げました。

地域の安全のために

市消防秋季検閲式

市消防秋季検閲式は10月15日、スポーツアリーナそうま第一体育館で開かれ、消防団員と女性消防隊員ら約300人が参加しました。

当日は、鎌田重昭消防団長の訓示に続き、立谷市長が「消防団員らには、強い誇りを持って活動にまい進いただきたい」と訓示しました。

団員らは、真剣な面持ちで式に臨み、予防消防の重要性を共有するとともに、防災への士気を高めました。



ヒーローと防犯を学ぶ全国地域安全運動



ヒーローと学ぶ防犯イベントは10月14日、相馬復興市民市場「浜の駅松川浦」駐車場で行われ、市民らが訪れました。

当日は、相馬警察署マスコットキャラクター「そうまくん」や相双地方のご当地ヒーロー「相双神旗ディネード」による、なりすまし詐欺に関する防犯クイズが行われました。

参加した市民らは、クイズを楽しみながら、なりすまし詐欺被害防止の理解を深めていました。

相馬市チーム惜敗

市町村対抗ソフトボール大会

第10回市町村対抗福島県ソフトボール大会で相馬市チームは10月14日、1回戦を西郷村チームと対戦しました。

相馬市チームは初回に真壁好勇選手が先制本塁打を放つものの、直後のチャンスを生かせず、得点圏に進んだランナーを着実に返した西郷村に敗れました。

来年の同大会に向けて、引き続き皆さんの応援をお願いします。



火災に備えて

日立木幼・小避難訓練

日立木幼稚園・小学校の避難訓練は10月17日、同幼稚園・小学校で行われ、園児・児童ら96人が参加しました。

当日は、火災発生の校内放送が流れたあと、教師の指示に従い、園児らは一斉に校庭に避難しました。

菊地一也同小学校校長は「火災や災害はいつ起こるか分かりません。もしもの時は今日を思い出して避難してください」と述べました。



相馬の魅力を一枚に 相馬の夏フォトコンテスト表彰式



相馬の夏フォトコンテスト表彰式は10月20日、千客万来館で開催され、関係者ら約15人が出席しました。

市内外から応募のあった30点の中から14点が入賞し、太田和人さん（相馬市）の松川浦を撮影した「文字島の朝」が最優秀賞に選ばれました。式で、草野清貴市観光協会会長は「皆さんのおかげで相馬市の良い所がたくさんみつかりました。ありがとうございます」と述べました。

自然を感じて歩く

みちのく潮風トレイル

第15回みちのく潮風トレイル in 相馬は10月21日、カゲス力海岸をスタート地点に開催され、市内外から参加した10人がウォーキングを楽しみました。

当日は、大洲松川線などを經由しながら、12.5キロメートルを歩きました。

参加者らは、相馬の豊かな自然に触れ、秋の心地よい潮風を感じながらコースを巡りました。



看護の道への決意 新たに相馬看護専門 門学校戴帽式



相馬看護専門門学校戴帽式は10月19日、同校体育館で行われ、23期生28人が看護師としての一歩を踏み出しました。

戴帽式は、看護学生が看護への認識や決意を新たにする誓いの儀式で、戴帽生は登壇してナースキャップを載せられた後、ナイチンゲール像のキャンドルから自分のキャンドルに火を灯し、ナイチンゲール誓詞を唱和しました。

戴帽生代表の渡辺愛理さんは「理想とする看護師像に向けて、至誠の精神を持って成長していきたい」と誓いのことを述べました。

外国人ボランティアとハロウィーン を楽しむ英語でハロウィーン祭り

NPO法人相馬国際交流の会主催の「英語でハロウィーン祭り」は10月25日、尾浜こども公園で開催され、親子ら約60人が参加しました。

当日は、子どもたちがミニボーリングなどを外国人ボランティアと楽しんだほか、お菓子配りやコスチュームコンテストが行われました。

子どもたちは、お菓子をもらう前に英語で話しかけるなど、外国人ボランティアと楽しく交流していました。



安全性の高い食べ物について考え よう収穫祭にいらっしやい!

NPO法人フー太郎の森基金主催の「収穫祭にいらっしやい!」は10月22日、尾浜地内で開催され、多くの家族連れなどが訪れました。

会場では、「美味しく安全な食べ物市場」のほか、フリーマーケットなどが設けられました。

「こども農業体験」では、落花生などの収穫が行われ、子どもたちは農業体験を通して食の大切さを学びました。



相馬の「食」と「音楽」の祭典 音フェス&逸品カレールーコンテスト



SOMA音フェス2023とSOMA逸品カレールーコンテスト2023は10月22日、クロスロード田町・馬陵通りで開催され、多くの市民らが訪れました。

当日は、9団体による音楽ステージのほか、歩行者天国となった通りには、相馬産のホッキ、アサリやサトイモなどを使用した10団体のカレールー販売ブースが並び、大いに盛り上がりました。

人口減少社会を考える

山崎史郎氏公開講座

相馬地方市町村会主催の山崎史郎氏公開講座は10月30日、市民会館で開催され、相馬地方の市町村議会議員・幹部職員および地域住民ら約300人が参加しました。

内閣官房参与兼内閣官房全世代型社会保障構築本部総括事務局長である同氏を講師に迎え、人口減少がもたらす影響や日本の現状について他国と比較したデータが提示されたほか、人口減少対策などが

説明されました。



練習の成果を披露 相馬・新地地区小 中学校音楽祭



第63回相馬・新地地区小・中学校音楽祭は10月26日、市民会館で開かれ、両地区17校の児童・生徒が参加し、練習の成果を披露しました。

同音楽祭は、相馬・新地地区小・中学校の音楽振興を目的として、市教育委員会などが主催。

演奏は午前の部、午後の部に分けて行われ、各校が次々とステージで合奏や合唱などを披露しました。

参加した児童らは、互いの堂々とした演奏に大きな拍手を送り合いました。

絵画で豊かな感性を育てる

MOA美術館相馬市児童作品展

MOA美術館相馬市児童作品展表彰式は10月29日、総合福祉センターで開催され、受賞者ら約60人が出席しました。市内の児童が出展した301作品の中から、特別賞8作品、金賞5作品、銀賞5作品、銅賞5作品、佳作14作品が選ばれ、荒秀一同作品展実行委員会委員長らから入賞者一人一人に表彰状が手渡されました。



オリジナルTシャツでランウェイを歩く KENZO ファッションショー



LVMHグループ「KENZO FASHION SHOW SOMA COLLECTION」は10月28日、LVMH子どもアート・メゾンで開催され、小学生など19人が参加しました。

当日は、ファッションブランド「KENZO」の生地などを使ったオリジナルTシャツを作ったほか、同施設内に作った特設のランウェイでファッションショーを行い、参加者らは、ファッションの世界に触れる貴重な体験を楽しんでいました。

長年にわたる小学校教育への貢献に 感謝教育功労者感謝状受賞報告



小学校教育功労者文部科学大臣感謝状受賞報告は10月24日、市役所で行われ、受賞した山下富夫さんが訪れました。同感謝状は、学校教育法による新教育制度施行75周年を記念し、小学校教育に長く従事し、同教育振興に貢献された方に授与されるもの。報告を受けた立谷市長は、山下さんの小学校教育への貢献に敬意を表し、その功績をたたえました。

いづくち醤油で農林水産大臣賞

全国醤油品評会受賞報告

第50回全国醤油品評会受賞報告は11月6日、市役所で行われ、合資会社山形屋商店の渡辺和夫代表社員が立谷市長に報告しました。

受賞した商品は、同社の「ヤマブン別上いづくち醤油」など2点で、「ヤマブン別上いづくち醤油」は最高賞である農林水産大臣賞を受賞。

同社の受賞は、2年連続で6度目の最高賞受賞であり、報告を受けた立谷市長は、その功績をたたえました。



いも煮づくりに 挑戦 山上小防災 非常食体験



山上小学校「いも煮会（防災非常食体験）」は10月31日、同校で開催され、全校児童20人と保護者らが参加しました。同イベントは防災教育の一環として実施され、児童が学校の畑で栽培したサトイモ「相馬土垂」を使って野外調理を体験。

児童らは、保護者の協力を得ながら「一斗缶」を利用したかまどで福島県、山形県、岩手県の3種類のいも煮を作り、招待した立谷市長や地域の方などと一緒に味わいました。

ハロウィーンを楽しもう

日立木ポプラっ子教室

放課後子ども教室「日立木ポプラっ子教室」のハロウィーンパーティーは10月31日、日立木小学校で開催され、16人の児童が参加しました。

当日は、マントや帽子などでハロウィーンの仮装をした後、用意されたお菓子を食べたほか、ハロウィーンにちなんだジェスチャーゲームなどを行いました。

児童らは、ハロウィーンの雰囲気の中、楽しそうに遊んでいました。



魚介類のおいしさと安全性をPR

相馬原釜魚市場まつり

相馬原釜魚市場まつり「福とらの巻」は11月4日、原釜荷捌き施設で開催され、多くの来場者でにぎわいました。当日は、県産の天然トラフ

グ「福とら」の唐揚げや鍋のほか、新たにブランド化された「恵比寿ヒラメ」のフライなどが振る舞われました。

来場者は、振る舞われた「福とら」や「恵比寿ヒラメ」をおいしいそうに食べていました。



科学の面白さを学ぼう

子ども科学フェスティバル

2023相馬市子ども科学フェスティバルは11月4日、スポーツアリーナそうま第一体育館などで開催され、県内外から約630人の親子らが参加しました。

会場には、市内高校、市内企業などによる科学実験やものづくりなどを体験できる20のブースが設けられました。参加者らは、2足歩行ロボットの操縦を体験するなど、科学の面白さに触れる一日を過ごしました。



元気に「火の用心」秋季全国火災予防運動パレード

秋季全国火災予防運動パレードは11月9日、新町緑地をスタート地点に開催され、消防関係機関や幼稚園、保育園の園児らが火災予防を呼びかけました。

同パレードは、「秋季全国火災予防運動」の一環として開催され、市消防団や相馬消防署、市内の幼稚園と保育園から約250人が参加。

園児らは、秋晴れの空に元気な演奏を響かせていました。



地域と連携した児童の見守りを評価 文部科学大臣表彰



文部科学大臣表彰「学校安全ボランティア活動奨励賞」の受賞報告は11月9日、市役所で行われ、受賞した中一小地域ぐるみで見守り隊代表の古山珠美中村第一小学校PTA会長と横山修同校校長が訪れました。

古山代表は、「長年の活動を評価されて大変うれしい。地域の皆さんと保護者、教職員が力を合わせた結果です」と受賞の喜びを述べました。報告を受けた立谷市長は、継続的な地域の見守り活動に敬意を表し、その功績をたたえました。

空手全国大会での活躍を願う

スポーツ大会出場報告

スポーツ大会出場報告は11月10日、市役所で行われ、全国大会に出場する選手らが訪れました。

選手らは、7月23日に開催された東北大会で優秀な成績を収め、11月19日に開催の第61回全国空手道選手権大会に出場します。

報告を受けた立谷市長は、選手らを激励し、奨励金を交付しました。



芸術の秋のひとときを楽しむ

そうま音楽夢工房演奏会

そうま音楽夢工房第77回演奏会「高井玄樹ピアノリサイタル」名曲で彩る芸術の秋」は11月11日、市民会館で開催され、市民ら約130人が訪れました。

出演者は、ピアニストの高井玄樹さん。

当日は、「G線上のアリア」などが演奏され、訪れた人たちは、高井さんが奏でる美しい音色に聴き入り、芸術の秋のひとときを楽しんでいました。